



## 教育学部／教育学研究科

### 教育は、次世代に未来を託す営み!

今日の学校教育の現場には、急激な社会の変化の中で、教科に関する新しい学力をどのようにつけるか、子どもたち一人一人の自己実現をどのように支援できるかなど、人間形成に関するきわめて重要で魅力的な課題があります。また、急速な少子・高齢化、情報化社会の進展、切実さを増す環境問題、多文化社会における共生の在り方などの問題は、生涯にわたる教育の必要性和新たな教育的課題を生み出しています。



#### 学校教育教員養成課程

- 学校教育基礎コース
- 幼児教育コース
- 特別支援教育コース
- 教科教育コース

学校教育教員養成課程では、子どもの成長・発達過程を総合的にとらえ、彼らの「生きる力」を育成し、生き生きとした学校教育を実現するため、実践的な指導力を有する教員を養成します。

#### 人間発達環境課程

- 発達臨床コース
- 人間環境教育コース
- 国際理解教育コース

人間発達環境課程では、人間の生涯にわたる発達と人間を取り巻く環境に関する様々な問題を総合的に探求し、国際化、情報化、少子・高齢化の進む生涯学習社会を支えることのできる人材を養成します。

#### 教育学部が関連する諸活動

学生・教職員が、学内外と関連した様々な行事を行い、教育学部の教育研究活動の特徴を行っています。その幾つかを紹介します。

##### ■ オープンキャンパス (写真1)

毎年8月に行われる、高校生たちに教育学部の魅力を伝えるイベントです。学生たちが、中心的な役割を果たしています。

##### ■ 未来からの留学生 (写真2)

香川県の子どもたちに、大学の良さを知ってもらう“一日体験入学”のイベントです。大学生たちが様々な活動を用意します。2013年で12回目となりました。

##### ■ かがわけん科学体験フェスティバル

教育学部の学生・教職員も実行委員として、中心的な役割を果たしています。こちらは2013年で21回をかぞえます。

##### ■ わくわくコンサート (写真3)

演奏会に足を運ぶ機会が少ない子どもたちや保護者の方々からの「音楽ホールでコンサートを聴いてみたい」という声をきっかけにスタートし、2013年度で7回目を迎えました。

##### ■ 香川CST養成拠点構築事業

理数系教員(コア・サイエンス・ティーチャー=CST)養成拠点構築事業を、香川県教育委員会と共同で2011年度から行っています。



#### 大学院 教育学研究科(修士課程)

- 学校教育専攻
- 特別支援教育専攻
- 教科教育専攻
- 学校臨床心理専攻

教育学研究科は、学部段階における専門教育を基礎として、教育並びに教科の基礎となる専門諸学芸に関する精深な専門的知識・技能を修得させ、さらに、学校現場との結びつきを強化することによって、高度な専門性と実践的指導力を有する教員を養成します。また、教育の諸分野において指導的役割を担い、地域文化の向上に寄与できる人材を養成します。



## 法学部／法学研究科

### 充実の少人数授業で共に学び深く知るジュリストに

法学部は、「法律基礎コース」と「社会設計コース」において時代の要請に即した学際的研究教育を行っています。新しく始まった、「進路プログラム」では学生の進路開拓を支援します。また、「総合法政コース(夜間主コース)」では、社会人としてのより幅広い判断力や政策遂行能力などを涵養します。大学院法学研究科とともに、法律学と政策科学の教育を通じて、公共的市民および高度専門職業人の養成を目指しています。



#### 法律基礎コース

高度専門職業人としての素養のうちリーガル・マインドを身につけ、紛争解決のための法学的スキルの修得を目指します。法律学は、公平・公正にルールを適用して紛争を解決する学問です。本コースでは、そうした学問を社会において応用するための基礎を学びます。法科大学院への進学、裁判所職員、民間企業の法務担当、司法書士、税理士などを対象としています。

#### 社会設計コース

高度専門職業人としての素養のうち政策マインドを身につけ、社会に潜む問題の実践的解決能力の修得を目指します。福祉、環境、情報、グローバル化などの現代的現象とそれらの歴史的背景、さらに政策決定過程におよぶ幅広い視点を学びます。各種公務員、NPOやNGO職員などとして活躍できる人材の要請を主眼としていますが、法科大学院への進学も可能です。



#### 進路プログラム

卒業後の進路を念頭において特定の専門的技術・知識の修得を目指す科目群で、「企業プログラム」、「法律専門職プログラム」、「行政専門職プログラム」からなっています。学生による進路の開拓および選択に資することを目的としたプログラムです。

#### 総合法政コース(夜間主コース)

働きながら学ぶ学生を対象として社会人としてのより幅広い判断力や、企画力、政策遂行能力などの涵養を目的としています。産業構造や雇用形態等の大きな変化に対応すべくより深い学識を身につけたいと希望する社会人の期待に応えようとするものです。

#### 大学院

#### 法学研究科(修士課程)

法律学と政策科学のより高度な教育を行うことで、これらの分野の学識をいっそう深化させることを目標としています。税理士、司法書士、公認会計士などに求められる高い学識・能力の修得、また公務員などに必要な政策能力の修得を目指します。さらに、法学修士の学位を取得した後、他大学の大学院に進学して博士の学位を目指すことも可能です。

#### ■法律学専攻



## 経済学部／経済学研究科

### 中四国エリア屈指の歴史と伝統を誇る教育研究拠点

経済学部は90年の歴史と伝統を有し、四国で唯一の国立の経済学部として、国内外で活躍できる教養ある経済人の育成を通して、広く社会に貢献することを理念としています。「経済学科」、「経営システム学科」、「地域社会システム学科」の3学科からなり、時代の要請に応えた教育・研究を行っています。また、夜間主コースでは、各学科にまたがる総合経済コースを設置し、経済に関する知識を総合的に学ぶことができます。



#### 経済学科

- 経済理論履習モデル
- 政策・制度履習モデル
- 統計履習モデル

経済学部創設以来の伝統を持つ経済学科は、国際化・情報化・市場化の進展に伴い複雑多様化する現代経済を理論的・実証的・数量的に解明し、直面する諸課題に対して、国際的視野と科学的視点から、実行可能な政策を提言できる人材の育成を目標としています。



#### 経営システム学科

- 企業・社会履習モデル
- 組織・戦略履習モデル
- 会計履習モデル

経営のグローバル化、技術革新、IT化の進展、規制緩和、地球環境との共生など、企業を取り巻く環境は21世紀に入り、ますます急速に変化しています。こうした環境の中で、企業が競争に勝ち抜き、その存続・成長の基礎を確立するには、差異化を積極的に創造する必要があり、それを生み出す条件として、専門化された知識やスキルの役割がますます重要になっています。経営システム学科では、こうした企業経営に求められる知的能力を身につけた人材の育成を目標としています。



#### 地域社会システム学科

- 国際社会文化履習モデル
- ツーリズム履習モデル

21世紀に入り、経済をはじめとした様々な分野でグローバル化が進展し、我々がビジネスや観光で世界の様々な地域を訪れ、また世界から人々を受け入れる機会も格段に増えつつあります。相互に相手の地域を訪問し交渉する時に、相手の地域についての知識を持たなければ、相互の理解は生まれません。地域社会システム学科では、世界及び国内の多様な文化・社会に対する深い理解力と分析能力を備え、広く国内外のビジネスシーンで活躍できる人材の育成を目標としています。



#### 大学院 経済学研究科(修士課程)

##### ■ 経済学専攻

経済学研究科は、経済学部をベースとした修士課程(博士課程前期2年)の大学院です。「これからの経済活動を理解するには学部の授業だけでは不十分だ」、「もっと経済・経営の高度かつ専門的な勉強をしたい」と考える学生に適しています。また、社会人の方が職業上の新たな知識・技術を修得するための、あるいは日常生活において教養や人間性を高めるための高度で専門的なりカレント教育も行っています。社会人の方もキャリア・アップをかねて、ぜひ、チャレンジして下さい。